

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
1	リッチメニュー機能	必須	職員が本システムからリッチメニューの登録ができること。		
2	リッチメニュー機能	必須	タップ可能な領域を複数登録でき、その領域をマウスで自由に指定できること。		
3	リッチメニュー機能	必須	タブ形式などによりリッチメニュー自体を切り替える設定ができ、上限なく複数のリッチメニューを設定できること。		
4	リッチメニュー機能	必須	公開用とテスト用のLINE公式アカウントに対して、それぞれ異なるリッチメニューを設定することができ、テスト用アカウントで表示や動作の確認が行えること。		
5	セグメント配信機能	必須	利用者がセグメント配信設定を登録するフォームの構築が可能で、利用者の嗜好に合わせ、最適な情報を配信できること。		
6	セグメント配信機能	必須	セグメント配信設定できるフォームは上限なく複数登録できること。		
7	セグメント配信機能	必須	送信可能なメッセージタイプとして、「テキストメッセージ（LINE絵文字を含む）」「画像メッセージ」「イメージマップメッセージ」「Flex Message」を設定できること。		
8	セグメント配信機能	必須	セグメント配信のメッセージ作成画面には、LINE上での表示イメージを随時、確認しながら作成が行えるプレビュー機能を備えていること。		
9	セグメント配信機能	必須	利用者がセグメント配信設定を登録・変更（初回利用時にユーザーアンケート等を実施する等の）できる仕組みを有していること。		
10	セグメント配信機能	必須	利用者は、年齢（世代）、性別、居住地（町内外（100個程度））、行政項目（30個程度）、複数の子の生年月日等の属性登録ができること。また必要に応じて、職員が項目を追加できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
11	セグメント配信機能	必須	利用者が設定したセグメント配信設定は、職員が管理画面から一部又は全ての設定を変更できること。		
12	セグメント配信機能	必須	テスト用アカウントに対して、本番環境に影響を与えることなくセグメント配信のテスト送信が行えること。		
13	セグメント配信機能	必須	配信は即時配信の他に、指定した日時に対する予約配信、曜日や日付を指定した繰り返し配信の設定が行えること。また繰り返し配信の設定のパターンが500件以上など大量に必要な場合には、CSVによる一括登録にも対応できること。		
14	セグメント配信機能	必須	セグメント配信設定で登録された日付（生年月日等）に対して、期間を指定して（例：登録された日付のn日後）リマインドメッセージを配信できること。		
15	セグメント配信機能	必須	職員は過去の合計配信数、配信日、配信時間、タイトル、種別、配信数、成功数、失敗数、開封率、URLクリック率等のデータについて確認が行えること。		
16	申請・アンケート機能	必須	利用者向けに、アンケートの実施、自由記述ができるフォームを職員側で作成できること。		
17	申請・アンケート機能	必須	フォーム作成の際は、職員がマウスを用いて必要な項目を設定できるなど、視覚的なインターフェースで簡単に設定できるよう工夫されていること。設定にあたって、関数やスクリプト、プログラミング等の知識が必要なく行えること。		
18	申請・アンケート機能	必須	フォームの編集画面では、LINE上での表示イメージを確認できるプレビュー機能を備えていること。また、プレビュー画面では利用者の操作が可能であること。		
19	申請・アンケート機能	必須	フォームには設問項目を自由に設定でき、項目数も上限なく設定できること。		
20	申請・アンケート機能	必須	作成したフォームの複製が行えること。またフォームは追加費用なく複数作成できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
21	申請・アンケート機能	必須	フォームを通じて取得したアンケート結果は一覧で確認できること。確認する際は、一覧表示や並び替え、入力項目や登録日、更新日などに応じた絞り込みや検索に対応していること。また取得した結果を、CSV形式で出力できること。		
22	申請・アンケート機能	必須	管理画面でのデータの閲覧にあたっては、フォーム単位で閲覧権限の制御が設定できること。		
23	防災機能	必須	災害発生時などに、緊急時用に用意されたリッチメニューを自動又は手動で切り替えて表示ができること。		
24	防災機能	必須	位置情報を送信することで、現在地から近い避難所の一覧をチャットボットで案内することができ、避難所ごとに地図上での位置表示やルートもあわせて表示ができること。		
25	防災機能	必須	避難所の情報は、事前にCSVファイルでインポートして登録ができ、開設状況のステータスの表示や変更に対応できること。		
26	防災機能	必須	避難所の検索範囲は、受信した位置情報から100m～10 k mの間で設定ができること。		
27	防災機能	必須	チャットボットで災害内容や居場所を確認した上で、適切な行動を案内するための避難行動支援を行うチャットボットのテンプレートを設定できること。		
28	メール連携機能	必須	本システムでメールを受信し、全利用者又はセグメント配信設定で登録した利用者を指定して、公式アカウントに自動でメールを配信できること。		
29	メール連携機能	必須	転送元メールに記載された特定のテキスト以降を、メッセージ配信時に自動で削除する機能を有すること。		
30	メール連携機能	必須	メッセージ配信時に、任意のテキストをフッターとしてメッセージ末尾に追加できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
31	管理機能	必須	職員が使用する管理者用アカウントは、追加費用不要で無制限に設定できること。		
32	管理機能	必須	チームごとまたアカウントごとに、利用できる機能の権限を設定できること。		
33	管理機能	必須	管理者用アカウントで行われた職員の操作内容や、利用者がトーク画面を通じて利用したチャットボットなどの操作内容のログデータを職員がエクスポートできること。		
34	管理機能	必須	公開用LINE公式アカウントの友だち数、ブロック数、リッチメニュー操作数などの統計情報を確認できること。		
35	FAQ・チャットボット機能	加点	頻繁に尋ねられる質問等をチャットボット等で回答する機能を有すること。		
36	FAQ・チャットボット機能	加点	当町ホームページの情報から回答を生成する機能を有すること。		
37	FAQ・チャットボット機能	加点	チャットボットによる質問のやりとりをする内容をシナリオとして登録でき、シナリオを管理できること。またシナリオのデータは管理画面からインポート・エクスポートが行えること。		
38	FAQ・チャットボット機能	加点	シナリオ編集の際、シナリオ全体像を視覚的に表現することができ、職員がマウスを用いて直感的に編集できるなどの工夫があること。		
39	FAQ・チャットボット機能	加点	シナリオとして利用可能なメッセージとして、「LINE Developers」で提供されるメッセージタイプである、「テキストメッセージ」「イメージマップメッセージ」「ボタンテンプレート」「カルーセルテンプレート」「Flex Message」を設定できること。		
40	FAQ・チャットボット機能	加点	対話型シナリオとは別に、入力された特定のキーワードに対して回答を行う、一問一答形式のチャットボットを設定できること。設定を行う際には、キーワードとそれに対する回答の一覧をCSVで一括登録でき、また登録データのエクスポートにも対応すること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
41	FAQ・チャットボット機能	加点	設定したシナリオは、公開用アカウントと同一の表示や動作が確認可能なテスト用アカウントにおいて、表示・動作の確認ができること。		
42	カレンダー予約機能	加点	施設利用等の予約を行うためのフォームと、空き枠を指定可能なカレンダーを設置し、利用者から予約を受け付けて管理ができること。		
43	カレンダー予約機能	加点	予約フォームは、職員が入力項目を自由に組み合わせることができ、電話番号やメールアドレスなどは入力値のチェックが可能な機能を有していること。		
44	カレンダー予約機能	加点	予約対象となる施設ごとにカレンダー単位で予約を受け付けることができ、その単位は上限なく自由に追加ができること。		
45	カレンダー予約機能	加点	カレンダーには公開期間の設定、予約日から受付・変更・キャンセルを可能とする期間の指定（例：n日前まで予約可能）、利用者あたりに同時に予約可能な件数、受付可能な年齢の制御（利用者の誕生日をあらかじめ登録）の設定が可能であること。		
46	カレンダー予約機能	加点	予約が完了すると予約内容をトークで通知できること。		
47	カレンダー予約機能	加点	受け付けた予約情報は一覧で確認することができ、CSVファイル等で出力ができること。		
48	カレンダー予約機能	加点	受け付けた予約情報やカレンダーに対して、アカウントごとに閲覧の可否を制御可能な権限を設定できること。		
49	カレンダー予約機能	加点	予約を行った対象者へ、LINEを通じて個別でメッセージを送れること。		
50	カレンダー予約機能	加点	予約した日を起点に、リマインドのメッセージを自動配信できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類	必須	要件	対応可否	備考
51	通報機能	加点	利用者が写真や日時、位置情報等を送信でき、公共施設等の瑕疵や不具合の情報を通報できること。またその際に通報カテゴリ、サブカテゴリを設定できること。		
52	通報機能	加点	利用者が送信した通報を管理者が受信する際、設定した通報カテゴリごとに担当所管を割り当てることができ、それぞれ通知先のメールアドレスを設定できること。		
53	通報機能	加点	通報者との連絡がLINE上でできること。		
54	通報機能	加点	通報された内容は、CSVファイルで出力できること。		
55	通報機能	加点	通報に際し、名前や電話番号等任意の質問を設定できること。		
56	スポット（施設）案内機能	加点	位置情報又はキーワードを送信することで、現在地から一番近いスポット（施設）を案内することができ、スポット（施設）ごとに画像サムネイルや説明文、URLリンクの設置、地図上での位置などの情報を表示できること。		
57	スポット（施設）案内機能	加点	登録したスポット（施設）情報は、チャットボットからも呼び出すことができ、表示順についても指定ができること。		
58	ポイント・スタンプラリー機能	加点	健康増進事業や観光事業で活用できるポイント・スタンプラリーの機能を有すること。		
59	ポイント・スタンプラリー機能	加点	ポイント付与はイベントごとに設定できQRコードとフォームの入力でポイントを貯めることができること。		
60	ポイント・スタンプラリー機能	加点	スタンプラリーはQRコードを読み取ることでスタンプを貯めることができること。		
61	ポイント・スタンプラリー機能	加点	利用者は累積ポイントをいつでも確認できること。		
62	ポイント・スタンプラリー機能	加点	管理画面からポイントを付与できること。		
63	ポイント・スタンプラリー機能	加点	利用者との連絡がLINE上でできること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類		必須	要件	対応可否	備考
64	決済機能		加点	申請・アンケート機能やカレンダー予約機能と連携し、申請や予約の手続を行った際に手数料や使用料に関する決済が行えること。		
65	決済機能		加点	決済はクレジットカードの他、電子マネーにも対応し、管理画面から商品の追加や金額の変更が自由に行えること。		
66	電子申請機能	登録・認証機能	加点	自治体の提供する「LINE公式アカウント」により申請が行えること。		
67	電子申請機能	申請情報の入力機能	加点	職員が自由に申請項目を設定できること。		
68	電子申請機能	申請情報の入力機能	加点	入力漏れや入力不備がある場合にエラーメッセージを表示できること。		
69	電子申請機能	申請情報の入力機能	加点	入力項目に対する補足説明を付記できること。		
70	電子申請機能	申請情報の入力機能	加点	利用者が回答内容に応じた質問項目を表示できるよう、項目の表示条件規則を設定できること。		
71	電子申請機能	申請情報の入力機能	加点	公的個人認証で取得した基本4情報を自動で入力できる補助機能をつけること。		
72	電子申請機能	電子署名機能	加点	申請情報に対し、LINEの提供する公的個人認証サービスを用いて、公的個人認証の署名用電子証明書による電子署名ができること。		
73	電子申請機能	電子署名機能	加点	iOS・Android OSいずれのプラットフォームでも電子署名ができること。		
74	電子申請機能	オンライン決済機能	加点	申請時に手数料や郵送料の決済が行えること。		
75	電子申請機能	オンライン決済機能	加点	クレジットカード及び電子マネーでの決済ができること。		
76	電子申請機能	申請機能	加点	申請情報の送信前に入力情報を確認できること。		
77	電子申請機能	申請機能	加点	申請情報の送信時に、LINEのトークを通じて申請の受付通知を自動送付できること。		
78	電子申請機能	申請履歴の確認機能	加点	申請した受付状況を申請者が確認できること。		
79	電子申請機能	申請履歴の確認機能	加点	過去に申請した内容を申請者が確認できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類		必須	要件	対応可否	備考
80	電子申請機能	申請作成機能	加点	作成した申請フォームに、公開開始日時及び公開終了日時を設定できること。		
81	電子申請機能	申請作成機能	加点	マイナンバーカードでの公的個人認証の署名用電子証明書による電子署名の要否を選択できること。		
82	電子申請機能	申請作成機能	加点	添付ファイルの登録が設定できること。また添付ファイルについて、1ファイルあたりの容量を10MB 以下に設定できること。		
83	電子申請機能	申請作成機能	加点	1申請あたり、複数のファイル添付を受け付けられること。		
84	電子申請機能	申請作成機能	加点	利用者が申請する状況に応じて、各入力項目を選択的に表示/非表示、必須/任意の設定を可能とすること。		
85	電子申請機能	申請作成機能	加点	利用者への申請通知機能としてトークによるメッセージを送付でき、メッセージの文面は職員が各申請の手続単位で個別に設定できること。		
86	電子申請機能	申請作成機能	加点	作成した申請フォームごとにアクセス URL を発行できLINE上で案内ができること。		
87	電子申請機能	申請作成機能	加点	申請の受付上限を設定できること。		
88	電子申請機能	管理機能	加点	申請一覧でフィルタをかけられること。		
89	電子申請機能	管理機能	加点	受信した申請内容を確認できること。		
90	電子申請機能	管理機能	加点	受信した申請一覧をcsv形式で出力できること。		
91	電子申請機能	管理機能	加点	申請の対応状況に応じたステータス登録ができること。		
92	電子申請機能	管理機能	加点	申請内容を編集できること。		
93	電子申請機能	管理機能	加点	決済金額を確認できること。		
94	電子申請機能	管理機能	加点	申請者へ返金ができること。		
95	電子申請機能	管理機能	加点	申請内容や金額の変更履歴が確認できること。		
96	電子申請機能	管理機能	加点	申請ごとに申請書・送付状を印刷可能な形式で出力できること。		

様式ロ 菰野町LINE公式アカウント運用システム導入事業 機能要件回答書

「対応可否」へ記入すること ○：標準機能として実装 △：代替運用可能（備考欄に代替運用を記載） □：今後の開発により次年度実装可能 ×：実装不可

※「加点」の項目については今年度実装するものではないが、将来的な機能拡張を見据え、実装可能な機能である場合に加点するものである

項番	分類		必須	要件	対応可否	備考
97	電子申請機能	電子申請管理画面 ログイン機能	加点	ロック時に管理画面から解除、パスワードの再発行ができること。		
98	電子申請機能	電子申請管理画面 ログイン機能	加点	初期パスワードを変更できること。		
99	電子申請機能	職員アカウント作成機能	加点	職員アカウントの登録ができ、グループや権限を登録できること。		
100	電子申請機能	職員アカウント作成機能	加点	csvによる出力ができること		
101	電子申請機能	職員アカウント作成機能	加点	csvにより、新規登録・変更・削除ができること。		
102	電子申請機能	職員環境	加点	総合行政ネットワーク（LGWAN）に接続できる端末から管理画面にアクセス できること。		